

1. 貸借対照表及びその附属明細書

貸借対照表

2018年9月30日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	2,122,854	1,761,999	360,855
流動資産合計	2,122,854	1,761,999	360,855
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	369,036,000	415,395,000	-46,359,000
定期預金	2,394,803	2,394,803	0
金銭信託	0	0	0
基本財産合計	371,430,803	417,789,803	-46,359,000
固定資産合計	371,430,803	417,789,803	-46,359,000
資産合計	373,553,657	419,551,802	-45,998,145
II 負債の部			
流動負債合計	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	371,430,803	417,789,803	-46,359,000
指定正味財産合計	371,430,803	417,789,803	-46,359,000
(うち基本財産への充当額)	(371,430,803)	(417,789,803)	(17,789,803)
2.一般正味財産	2,122,854	1,761,999	360,855
正味財産合計	373,553,657	419,551,802	-45,998,145
負債及び正味財産合計	373,553,657	419,551,802	-45,998,145

財務諸表に対する注記

1.継続事業の前提に関する注記:該当事項なし

2.重要な会計方針

(1)株式の会計処理:株式の会計処理は、時価評価によっております。

(2)消費税等の会計処理:消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

3.会計方針の変更:該当事項なし

4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
金銭信託	0	0	0	0
定期預金	2,394,803	0	0	2,394,803
投資有価証券	415,395,000	0	46,359,000	369,036,000
小計	417,789,803	0	46,359,000	371,430,803
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	417,789,803	0	46,359,000	371,430,803

5.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
金銭信託	0	(0)	(－)	－
定期預金	2,394,803	(2,394,803)	(－)	－
投資有価証券	369,036,000	(369,036,000)	(－)	－
小計	371,430,803	(417,789,803)	(－)	－
特定資産				
小計	0	(0)	(－)	－
合計	371,430,803	(417,789,803)	(－)	－

6.担保に供している資産:該当事項なし

7.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高:該当事項なし

8.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高:該当事項なし

9.保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務:該当事項なし

10.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益:該当事項なし

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高:該当事項なし

12.基金及び代替基金の増減額及びその残高:該当事項なし

13.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳:該当事項なし

14.関連当事者との取引の内容:該当事項なし

15.キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引:該当事項なし

16.重要な後発事象:該当事項なし

17.その他:該当事項なし

附属明細書

1.基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に記載しておりますので、内容の記載を省略いたします。

2.引当金の明細

該当事項なし

2. 損益計算書（正味財産増減計算書）

正味財産増減計算書
（自：2017年10月1日 ～ 至：2018年9月30日） （単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,426,240	3,287,085	3,139,155
基本財産受取利息	240	74,085	△ 73,845
基本財産受取配当金	6,426,000	3,213,000	3,213,000
受取寄付金	0	5,700,000	△ 5,700,000
受取寄付金	0	5,700,000	△ 5,700,000
雑収益	36	18	18
受取利息	36	18	18
経常収益計	6,426,276	8,987,103	△ 2,560,827
(2) 経常費用			
事業費	5,260,044	5,260,908	△ 864
通信運搬費	0	0	0
消耗品	10,044	10,908	△ 864
印刷製本費	0	0	0
諸謝金	250,000	250,000	0
支払助成金	5,000,000	5,000,000	0
管理費	805,377	3,715,167	△ 2,909,790
役員報酬	24,900	49,800	△ 24,900
会議費	202,542	199,044	3,498
消耗什器備品費	0	0	0
印刷製本費	495,861	108,000	387,861
雑費	82,074	35,450	46,624
解約手数料	0	1,355,768	△ 1,355,768
信託報酬等	0	1,967,105	△ 1,967,105
経常費用計	6,065,421	8,976,075	△ 2,910,654
評価損益等調整前当期経常増減額	360,855	11,028	349,827
基本財産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	360,855	11,028	349,827
当期一般正味財産増減額	360,855	11,028	349,827
一般正味財産期首残高	1,761,999	1,750,971	11,028
一般正味財産期末残高	2,122,854	1,761,999	360,855
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	△ 46,359,000	17,789,803	△ 64,148,803
当期指定正味財産増減額	△ 46,359,000	17,789,803	△ 64,148,803
指定正味財産期首残高	417,789,803	400,000,000	17,789,803
指定正味財産期末残高	371,430,803	417,789,803	△ 46,359,000
III 正味財産期末残高	373,553,657	419,551,802	△ 45,998,145

事業別正味財産増減計算書

(自:2017年10月1日 ~ 至:2018年9月30日)

(単位:円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,258,604	1,167,636	6,426,240
基本財産受取配当金	5,258,364	1,167,636	6,426,000
基本財産受取利息	240	0	240
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	36	0	36
受取利息	36	0	36
経常収益計	5,258,640	1,167,636	6,426,276
(2) 経常費用			
事業費	5,000,000	0	5,000,000
支払助成金	5,000,000	0	5,000,000
管理費	258,640	806,781	1,065,421
役員報酬	0	24,900	24,900
会議費	0	202,542	202,542
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	8,640	1,404	10,044
印刷製本費	0	495,861	495,861
諸謝金	250,000	0	250,000
雑費	0	82,074	82,074
	0	0	0
	0	0	0
経常費用計	5,258,640	806,781	6,065,421
評価損益等調整前当期経常増減額	0	360,855	360,855
基本財産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	360,855	360,855
当期一般正味財産増減額	0	360,855	360,855
一般正味財産期首残高	1,750,971	11,028	1,761,999
一般正味財産期末残高	1,750,971	371,883	2,122,854
II 指定正味財産増減の部			
評価損益等計	△ 46,359,000	0	△ 46,359,000
当期指定正味財産増減額	△ 46,359,000	0	△ 46,359,000
指定正味財産期首残高	417,789,803	0	417,789,803
指定正味財産期末残高	371,430,803	0	371,430,803
III 正味財産期末残高	373,181,774	371,883	373,553,657

3. 財産目録

財産目録

2018年9月30日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 1575829 沖縄銀行 本店営業部	運転資金として	2,122,854
流動資産合計				2,122,854
(固定資産)	投資有価証券	沖縄銀行株 91,800株 9/30株価 4020円 大和証券 那覇支店 口座No 869023	公益目的保有財産であり、果実を助成事業の財源として使用している	369,036,000
基本財産	定期預金	沖縄銀行 本店営業部		2,394,803
固定資産合計				371,430,803
資産合計				373,553,657
流動負債合計				0
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				373,553,657

監 査 報 告

公益財団法人 おきぎんふるさと振興基金

理事長 山城 正保 殿

私たち監事は、2017年10月1日から2018年9月30日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれらに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。


(2)計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

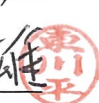
2018年11月20日

公益財団法人 おきぎんふるさと振興基金

監 事

山城 達彦 

監 事

栗川 平信雄 

2018年度（第30期）事業報告について

1. 事業概要

(1) 目的

「沖縄県の産業開発及び振興を図るために必要な助成事業」を行う事を目的とする。

(2) 主な事業内容

沖縄の産業振興、伝統文化、学術研究に励む人々（個人・団体）に対し助成する。

<募集部門>

- ①健康部門
- ②環境部門
- ③教育部門
- ④福祉部門
- ⑤文化部門

毎年、公募を実施、外部選考委員による予備審査及び選考委員会にて助成先を選考し、理事会にて助成先、助成額を決定する。

(3) 周知方法

毎年公募開始時（例年12月頃）にニュースリリースを実施し、新聞紙上に掲載。及びホームページに応募要領等を掲載している。また、助成先についても助成先決定後にホームページに掲載している。

(4) 選考方法

大学教授等外部の者を選考委員として選考に当たっている。その際、直接の利害関係者は採点を行わない。外部選考委員は現在5名（大学教授2名、事業経営者1名、社会福祉協議会会長1名、県立博物館館長1名）である。今後、追加1名の外部選考委員候補者選定及び就任依頼を実施する計画である。選考委員長は当財団の常務理事が当たっているが、採点を行わず、選考委員会の進行を務める。

(5) 財源

寄付金（全て沖縄銀行より寄付）、雑収益（預金利息）、基本財産運用益（株式にて運用）

2. 活動状況（2017年10月1日～2018年9月30日）

- (1) 理事会開催：2017年12月1日（決算報告等）
- (2) 募集期間：2017年12月18日～2018年2月28日
- (3) 事務局審査：2018年3月～2018年4月
- (4) 選考委員審査：2018年4月～2018年5月
- (5) 選考委員会開催：2018年5月30日（助成候補先の選定）
- (6) 理事会開催：2018年6月15日（助成先の最終承認）
- (7) 助成認証式：2018年7月10日（認証状授与、助成金交付）

3. 助成実績

2018年度は、応募総数 33 件の中から、6 件を選定し、総額 5 百万円の助成を行った。

【助成先一覧】

No	助成先	テーマ	助成額
1	沖縄での牡蠣養殖を実現させる研究会 代表世話人 安里 積秀	沖縄に生息する牡蠣を通じた 自然環境を活かした地域振興 の取組み	1,000 千円
2	はねじコスモスフェスティバル実行委 員会委員長 平 光男	はねじコスモスフェスティバ ル 2019	920 千円
3	芭蕉布勉強会 野村 陽子	芭蕉布原産地の現状に関する シンポジウムの開催	500 千円
4	与那原 恵	「琉球切手」から解き明かす 戦後沖縄の美術家たちの足跡	580 千円
5	琉球三線楽器保存・育成会会長 宜保 榮治郎	特別展示「沖縄が誇る家宝の 三線展」・その他関連事業	1,000 千円
6	くもじ地域自治会会長 東恩納 寛治	くもじ鯉のぼりフェスタ	1,000 千円

4. その他

(1) 2018 年度の広報活動について

① 募集用ポスター・チラシの作成・配布

(各営業店、沖縄県 NPO プラザ、那覇市 NPO 活動支援センター)

② 県内 2 紙をまわり記事掲載依頼 (掲載済)

③ 子どもの貧困問題に関連する自治体へ訪問 (2017 年 12 月 25 日)

- ・ 沖縄県子ども生活福祉部青少年・子ども家庭課子どもの未来応援チーム 主幹 川満 孝幸
- ・ 沖縄県子ども生活福祉部 消費・くらし安全課 主査 仲間 顕
- ・ 那覇市こどもみらい部 部長 浦崎 修